令和 7年11月 7日

資料提供先:岡山県政記者クラブ、新見記者クラブ

にいみ

## 新見市でスムーズ横断歩道の試験設置を実施します ~自治体へのビッグデータ技術支援で更なる交通安全へ~

国土交通省では、生活道路の交通安全対策に取り組む自治体に対し、交通現況分析 (ビッグデータ分析) やスムーズ横断歩道の貸出しなどを通じて、地域が抱える交通安 全上の課題や危険箇所における効果的な交通安全対策の技術支援を行っています。

この度、ゾーン30プラスの取組の一環として、岡山県新見市新見地区の生活道路に 可搬型(仮設)ハンプを用いた『スムーズ横断歩道』を試験設置いたします。

生活道路や通学路において、スムーズ横断歩道を設置することにより、速度抑制効果 や、通過交通の進入抑制を促す効果が期待されます。

にいみ にいみ 設置場所 : 岡山県新見市 新見地区(新見市立思誠小学校周辺)

設置期間 : 令和7年11月11日(火)~12月8日(月)【予定】

### ビッグデータを活用した技術支援の手順

### ①ビッグデータ活用により 危険箇所を特定



### ②試験的に対策実施



▲スムーズ横断歩道※設置イメージ ※路面を盛り上げた横断歩道

### ③ビッグデータ活用により 効果検証を実施



Instagram

回線線回

X (旧Twitter) YouTube

#### <問い合わせ先>

### 国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

電話:086-214-2220 代

086-214-2475 (交通対策課直通)

安部 正和(あ 副所長(管理) べ まさかず)

当> 交通対策課長 森山 秀治(もりやま ひではる) <担 〈広報担当〉 計 画 課 長 片岡 宏仁(かたおか こうじ)

#### 新見市 建設部 建設課

電話:0867-72-6131

建設課長 西山 優深(にしやま まさみ)

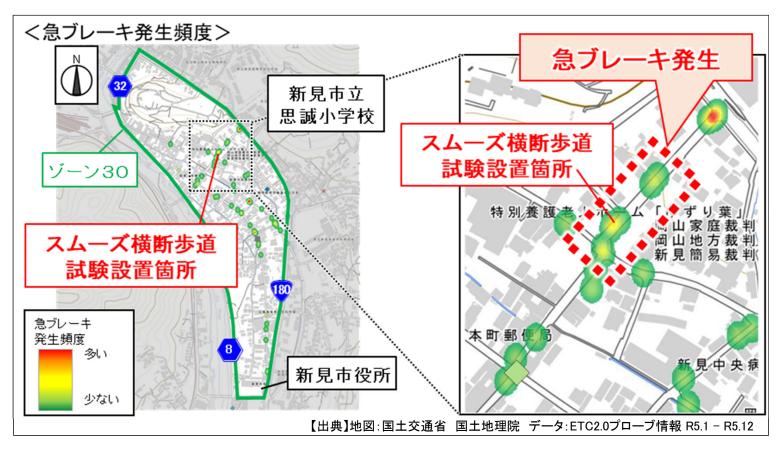
※本記者発表資料は、岡山国道事務所ホームページ(https://www.cgr.mlit.go.jp/okakoku/)に掲載しています。

※岡山国道事務所ではホームページのほかX(旧Twitter)、YouTube 、Instagramにおいても情報発信しております。 各コンテンツには以下2次元バーコードからアクセスできます。

# スムーズ横断歩道の試験設置箇所(新見地区)の詳細

### 試験設置箇所(新見地区)の交通状況 手順①

- ○スムーズ横断歩道の試験設置箇所周辺の単路および交差点で、急ブレーキが発生していることが確認できます。
- ○設置により、速度抑制を促し<u>急ブレーキの発生頻度を低下</u>させる効果が期待できます。



### 《参考》ビッグデータの活用手法

**ETC 2.0** 

**€TC** 2.0 により収集される速度や経路、急減速発生地点などの"ビッグデータ"を活用することにより、潜在的な危険箇所を特定し、効果的な交通安全対策を進めることができます。

- ○ビッグデータの分析内容
  - ・平均速度
  - ・30km/h超過割合
  - ・急減速発生地点
  - ・走行経路("抜け道"ルート)

潜在的な危険箇所を特定 ≪"見える化"≫

### ○対策内容

- ・走行速度の抑制
- ・通過交通の進入抑制

潜在的な危険箇所を含めた 効果的な対策を実現

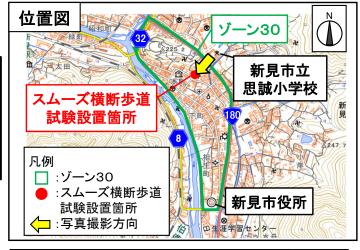


■ 設置場所:

にいみ にいみ しせい 岡山県新見市 新見地区(新見市立思誠小学校周辺)

■ 設置期間:

令和7年11月11日~12月8日【予定】







### 《参考》スムーズ横断歩道(可搬型(仮設)ハンプ)試験設置によるメリット

- ○スムーズ横断歩道試験設置により、**「速度抑制効果」「通過交通の進入抑制効果」「車両から の横断歩行者の視認性向上**」など、様々な効果が期待されます。
- ○また、検討段階において「**ドライバーの視点」**により効果検証が可能となるほか、対策工事 (本設工事) 実施前に可搬型ハンプを設置することで、「**短期間」「低コスト」**で現地に即し た対策かどうか検証を行い、必要に応じて移設が可能になる等のメリットが挙げられます。
- ○中国地方整備局では、自治体の要望に応じた貸出・技術支援を推進しています。 〈可搬型ハンプの設置状況〉



〈縦断面図〉

平坦部の長さ 2m以上

凸部の高さ 10cm

傾斜部の形状は なめらかなものとする

傾斜部の縦断勾配 平均5%(最大8%)

- ○最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイスとの適切な組み合わせにより、交通安全 の向上を図ろうとする区域を「ゾーン30プラス」として設置しています。
- ○道路管理者と警察が緊密に連携し、地域住民等の合意形成を図りながら、生活道路に おける人優先の安全・安心な通行空間の整備を進めています。



#### <警察による交通規制>

■ 最高速度30km/hの区域規制等 (ゾーン30)







#### <道路管理者による物理的デバイスの設置>

#### ●進入抑制対策



ライジングボラード



ハンプ



スムーズ横断歩道

#### ●速度抑制対策



狭さく



クランク



スラローム

### <関係情報はこちらへ>

■生活道路の交通安全対策に関するポータルサイト http://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/sesaku/anzen.html



